

## つづら棚田の耕作に関わる人々

### 集落住民

代々田んぼを受け継ぎ、耕作をしてきたことで、現在の四季折々の美しい棚田の風景を見ることができます。つづら棚田保全協議会を結成し、棚田オーナー制度の運営にも取り組んでいます。



### つづら棚田を守る会

地域の美しい風景を守るため、新川・田箆地区やうきは市内の方が有志で結成し、耕作を行っています。つづら棚田の耕作面積の約3割を担っています。収穫したお米は道の駅うきはで販売しています。



### つづら棚田オーナー

地域外から

登録料を払うことで棚田のオーナーになり、田植え・稲刈り等の農作業イベントに参加できる仕組みです。福岡市や久留米市など都市部からの参加も多く、1年を通してつづら棚田に訪れます。



### 棚田まなび隊

地域外から

地域外から会員を募り、田植えや稲刈りだけでなく畦塗りや草取りなども含む年間を通じての耕作活動を体験しながら、地域や農業について学び、棚田保全につなげる活動をしています。



福岡県うきは市新川・葛籠（つづら）地区の山あいには、精巧に石で積まれた階段上の棚田。山の石を使い、丁寧に積み重ねられた石組の多くは約400年前のもので、周りの山林の緑、森から湧き出る清水、青い空の景色と見事に調和し美しい農村景観をつくり出しています。平成11年には「棚田百選」、令和4年には「つなぐ棚田遺産」に農林水産省より選ばれました。

## つづら棚田



【活動への参加・お問い合わせ】うきは市商工観光振興課（うきはブランド推進係）0943-76-9029

2026年

9月20日（日）～22日（火祝） 9時～16時

うきは市商工観光振興課 新川棚田群

「日本棚田百選」  
「つなぐ棚田遺産」 認定地

第30回棚田inうきはは

彼を花



棚田を守る ための真心

おみくじ募金箱

を設置しています

棚田の景観を保つ為ご協力をお願いいたします

駐車料金箱

